

教科	美術	学年	第1学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
p.70～72 学びを支える資料 色彩の基本・仕組み	2		(知)明暗や色彩の造形的な特徴などを基に、全体のイメージで捉えることを理解している。	(技)水彩絵の具や用具の生かし方などを身に付け、意図に応じて工夫して表している。	

教科	美術	学年	第1学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度

教科	美術	学年	第1学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
p.2～4 オリエンテーション 美術との出会い	1	○構図や色彩、描き方などの視点から本作品と習作との違いや工夫が読み取れる。 ○点描法を通して、今までにない見方や考え方に気付かせるなど、美術へのオリエンテーションとして扱うことができる。	(知)構図や色彩、描き方などの視点を基に、美しさ、印象などを全体のイメージで捉えることを理解している。	(鑑)造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。	(態鑑)美術の創造活動の喜びを味わい楽しく造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

教科	美術	学年	第1学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
p.12-13 見つめて、感じて、描いて		身近なものや愛着のあるものを見つめ、感じ取った形や色彩、明暗、質感などの特徴や美しさを基に主題を生み出し、表現方法を工夫して絵で表現する。 主な学習内容 ○身近なものや愛着のあるものをよく見たり、触ったりして特徴を捉え、主題を生み出す。 ○主題を基に、全体と部分との関係を考えるなどして構想を練る。 ○鉛筆や絵の具の特性を生かして、意図に応じて工夫して表す。 ○互いの作品を鑑賞し合い、表現の意図や工夫について話し合う。	(知)形や色彩、明暗、質感などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、よさや美しさ、印象などを全体のイメージで捉えることを理解している。 (技)線の強弱や水加減などの鉛筆や絵の具の生かし方などを身に付け、意図に応じて工夫して表している。	(発)身近なものを見つめ感じ取った形や色彩、質感の特徴や美しさなどを基に主題を生み出し、全体と部分との関係などを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。 (鑑)造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。	(態表)美術の創造活動の喜びを味わい楽しく身近なものの特徴や美しさなどを基に構想を練ったり、意図に応じて工夫して表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 (態鑑)美術の創造活動の喜びを味わい楽しく造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

教科	美術	学年	第1学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
p.16-17 なぜか気になる情景	7	題材の目標見慣れた情景の中の気になる場所やものを見つけ、感じ取った形や色彩の特徴、場所のイメージから主題を生み出し、構図や表現方法を工夫して絵で表現する。 ○見慣れた情景の中で気になる場所やものを見つけ、感じ取った形や色彩の特徴や場所のイメージから主題を生み出す。 ○主題を基に、構図などを考えるなどして構想を練る	(知)形や色彩などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴や全体の様子などを基に、よさや美しさなどを全体のイメージで捉えることを理解している。 (技)水彩絵の具の生かし方などを身に付け、意図に応じて工夫して表している。	(発)身近な場所を見つめ感じ取った形や色彩の特徴や美しさ、場所のイメージなどを基に主題を生み出し、構図などを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。 (鑑)造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。	態表)美術の創造活動の喜びを味わい楽しく身近な場所の特徴や美しさなどを基に構想を練ったり、意図に応じて工夫して表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 (態鑑)美術の創造活動の喜びを味わい楽しく造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

教科	美術	学年	第1学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
p.40-43 文字が生み出すイメージ	8	イメージや伝えたい内容が相手に分かりやすく伝わるよう、形や色彩、構成を考え、材料や用具などを工夫して文字をデザインする。○身近なところにあるデザインされた文字を鑑賞し、形や色彩から受ける印象やその違いについて考える。○文字の意味やイメージを基に、伝える相手や場面などから主題を生み出し、分かりやすさと形や色彩などとの調和を考えてデザインする。○互いの作品を鑑賞し合い、表現の意図や工夫について話し合う。	(知)文字や文字が意味するものの形や色彩などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、全体のイメージで捉えることを理解している。 (技)絵の具の生かし方などを身に付け、意図に応じて工夫し、制作の順序などを考えながら見通しを持って表している。	(発)文字の意味やイメージを基に、伝える相手や場面などから主題を生み出し、分かりやすさと形や色彩などとの調和を考え、表現する構想を練っている。 (鑑)文字の意味と分かりやすさとの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。	(態表)美術の創造活動の喜びを味わい楽しく意味や美しさなどを生かして文字をデザインするなど伝達のデザインの目的や機能を考えて構想を練ったり、意図に応じて工夫し見通しを持って表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 (態鑑)美術の創造活動の喜びを味わい楽しく文字の意味と分かりやすさとの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

教科	美術	学年	第1学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
p.65学びを支える資料文字の基本	1		(知)文字や文字が意味するものの形や色彩などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、全体のイメージで捉えることを理解している。		

教科	美術	学年	第1学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
p.44-45 形や色で伝えるシンボルマーク	1	伝えたい内容やイメージを基に、象徴するものや形や色彩の効果を考え、材料や用具などを工夫してマークをデザインする。○身の回りのシンボルマークを鑑賞し、形や色彩から受ける印象やその違い、工夫について話し合う。○伝えたい内容やイメージを基に、伝える相手や場面などから主題を生み出し、分かりやすさと形や色彩などとの調和を考えてデザインする。○互いの作品を鑑賞し合い、表現の意図や工夫について考える。	(知) 具体物や文字などの形や色彩などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、全体のイメージで捉えることを理解している。 (技) 絵の具の生かし方などを身に付け、意図に応じて工夫し、制作の順序などを考えながら見通しを持って表している。	(発) 伝える内容やイメージを基に、伝える相手や場面などから主題を生み出し、分かりやすさと形や色彩などとの調和を考え、表現する構想を練っている。 (鑑) 伝えたい内容と分かりやすさの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。	(態表) 美術の創造活動の喜びを味わい楽しくイラストレーションと文字を組み合わせるなど伝達のデザインの目的や機能を考え、構想を練ったり、意図に応じて工夫し見通しを持って表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。(態鑑) 美術の創造活動の喜びを味わい楽しく伝えたい情報と分かりやすさとの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

教科	美術	学年	第1学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
p.38-39 つなげて広がる模様の世界	1	目的や条件などを基に、自然物や人工物などの形や色彩の特徴を捉えて、構成を工夫してデザインする。 ○目的や条件を基に、自然物や人工物などの形や色彩の特徴の美しさから主題を生み出す。 ○スケッチなどにより形や色彩の特徴を捉え、単純化や強調をするなどして構成を考える。 ○効果を考えながら彩色する。 ○互いの作品を鑑賞し合い、表現の意図や工夫について話し合う。	(知) 自然物や人工物などの形や色彩などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、よさや美しさなどを全体のイメージで捉えることを理解している。 (技) 材料や用具の生かし方などを身に付け、意図に応じて工夫し、制作の順序などを考えながら見通しを持って表している。	(発) 身近な自然物や人工物などの特徴やイメージなどから主題を生み出し、形や色彩の構成を工夫したり、美的感覚を働かせて調和のとれた美しさなどを考えたり、表現する構想を練っている。 (鑑) 装飾の目的と調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。	(態表) 美術の創造活動の喜びを味わい楽しく自然物の特徴などを生かして模様をデザインするなど構成や装飾の目的や機能を考えて構想を練ったり、意図に応じて工夫し見通しを持って表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 (態鑑) 美術の創造活動の喜びを味わい楽しく構成や装飾やとの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

教科	美術	学年	第1学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
p.48-49 暮らしの中の木の工芸	7	木肌の持つ温かさや優しい感触を生かし、用途や機能と美しさなどを考え、木の生かし方や用具などを工夫して制作する。 ○木の持つ温かさや木肌の美しさを味わう。 ○使いやすさと美しさを兼ね備えたデザインを構想する。 ○木の特性を理解して、加工方法や用具などを適切に考えながら見通しを持って制作する。 ○互いの作品を鑑賞し合い、表現の意図や工夫について話し合う。	(知)木の質感や特性、形や色彩などが感情にもたらす効果や、ぬくもりなどを全体のイメージで捉えることを理解している。 (技)木の加工方法などを身に付け、意図に応じて工夫し、制作の順序などを考えながら見通しを持って表している。	(発)木の特性や美しさなどを基に、使う場面や使う人の気持ちなどから主題を生み出し、使いやすさと美しさなどとの調和を考え、表現する構想を練っている。 (鑑)木のよさや使いやすさとの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。	